

中古太陽光パネル活用し太陽光発電スタート！

本年6月に太陽光発電をいよいよスタートさせました。

社屋屋上に、20年使用の中古の太陽光パネルでの太陽光発電工事を行いました。

パネルの設置は、屋根に穴をあけずにハゼ部分に架台となる金物を取付け、金具に直接パネルをのせて固定する方法で設置し、今後30年位使ってみようかと思っております。

屋内には、どのくらい発電して、どのくらい電気を使用しているかが分かる電力モニタが設置され節電への意識が高くなりました。

中古の太陽光パネルで発電した電気は、電力会社は買い取らないため、余剰分は無料で電力会社が使っています。そこで、太陽光を最大限活かせるように、蓄電池を活用しています。蓄電池に溜めた電気は、曇りの日などなかなか発電にならない時に冷蔵庫や空気清浄機に使用し、時にはキャンプなどのレジャーにも使っています。

太陽光パネル設置



電力モニタ



↑太陽光で会社の消費電力を賄っている状態です！
この日はお日様が照っていてとても暑かったので、エアコンを使用していました！

蓄電池



集中的な大雨でオーバーフロー

7月初めの札幌の集中的な大雨であちこちで道路が冠水していた日、南区にお住いのお客様より自宅の2階の天井から雨漏れしているのご連絡をいただきました。

漏れたところの天井と屋根ダクトを確認したところ、泥が溜まっており、ダクトパイプの横引きの距離が長く勾配もほとんどありませんでした。そのため、この日の集中的な大雨を処理しきれずオーバーフローを起こしたもので思われました。



オーバーフローの原因は、ゴミや泥詰まりによって雨水が流れていかないことによつて発生しますので、季節を問わず起こる可能性があります。

定期的な点検・清掃を行うことが必要と思われまふ。

また、横引きが長いときは十分な勾配がとれているか一度点検してみるのも良いかと思ひます。

株式会社 共同舎 (北嶺グループ企業)

一般建設業許可

北海道知事(般-24)石第21338号

一級建築士事務所

北海道知事登録(石)第5428号

札幌市東区北31条東17丁目5番24号

T(011) 787-3087 F(011) 787-3097

E-mail kyoudousya@hokurei-fudousan.co.jp

裏面もご覧ください。